

地域別アクションプログラム
(東近江土木事務所)

第4回 地域ワーキング

説明資料



令和4年12月22日(木)

東近江土木事務所

説明内容

1. 地域ワーキングの趣旨と内容

(第4回地域ワーキングの内容)

2. 「地域の声」と「地域の重点項目」のとりまとめ結果

(「地域の声」とりまとめ結果、パンフレット掲載イメージ)

3. 客観的評価マニュアルによる事業の評価

(事業の1次評価結果、代表事業)

4. 今後の予定

1.1 地域ワーキングの役割

地域
WG

地域における道路に関する意見徴収



地域の声として整理



地域の声のうち、
特に重要な内容を

地域の重点項目として設定

1.2 第4回地域ワーキングの内容

地域ワーキング(WG)	主なWGの内容
第1回地域WG 令和4年7月26日開催	各委員から管内道路の課題等に関する意見をいただく
第2回地域WG 令和4年10月4日開催	第1回WGで出た意見をもとに、「地域の声(案)」、客観的評価マニュアルの「地域の重点項目(案)」を作成・提示し、各委員から意見をいただく
第3回地域WG 令和4年11月15日開催	第2回WGで出た意見をもとに、「地域の声」や「地域の重点項目」を報告するとともに、地域の課題を解決する事業中箇所を紹介
今回 第4回地域WG 令和4年12月22日開催	アクションプログラム2023(案)の報告 (事業の1次評価結果、代表事業の紹介)

※「地域の声」：地域ワーキングで伺った意見をもとにまとめる、地域課題やその課題を踏まえた今後の道路整備についての意見。

2.1 「地域の声」 とりまとめ結果

東近江地域アクションプログラム
地域の声

委員のみなさまのご意見を踏まえたとりまとめ結果

1. ネットワーク・アクセス性の向上
2. 交通渋滞の緩和
3. 通学路等の安全性向上

2.1 「地域の声」 とりまとめ結果

東近江地域アクションプログラム

東近江地域は、県内でも平地部の拡がりが大きく、古くから主要な道路が四方から集まる交通の要衝です。特にインターチェンジへのアクセスの改善、国道8号へアクセスする周辺県道等における日常的な渋滞緩和や歩行者・自転車等の安全性確保、災害への備えなど、様々な面で課題があります。

今回のアクションプログラムの見直しにあたり、令和4年7月から4回にわたり地域ワーキングを開催しました。ここでは、地域の課題の抽出やその課題を踏まえた今後の道路整備について、様々な立場の委員の皆様から意見を頂いてきました。これらを以下の3項目の「地域の声」としてとりまとめ、今後の地域の道路整備における礎とします。

地域別アクションプログラム 東近江地域ワーキング

____ : アンダーライン箇所は地域WGにて
委員の皆様から頂いた意見を反映

2.1 「地域の声」 とりまとめ結果

東近江地域アクションプログラム 地域の声

1. ネットワーク・アクセス性の向上

地域の産業・観光等の発展のため、大型車や観光客でもスムーズに通れ、信頼性も高い幹線道路ネットワークの構築が必要です。琵琶湖東岸から三重県境まで東西に広い地域であるため、東西軸の強化やインターチェンジ、鉄道駅をはじめとする公共交通の利便性向上に資する道路整備、国道等へのアクセス道路の整備、近隣市町との広域ネットワークの形成が重要です。

それとともに主要な国道を代替・補完するネットワークを形成するために南北軸の道路整備も必要です。

____ : アンダーライン箇所は地域WGにて委員の皆様から頂いた意見を反映

地域別アクションプログラム 東近江地域ワーキング

2.1 「地域の声」 とりまとめ結果

東近江地域アクションプログラム 地域の声

2. 交通渋滞の緩和

国道8号周辺など従来からの渋滞箇所に加え、工場や商業施設の進出、観光客の増加などによる新たな渋滞も発生しており、これらを少しでも緩和していく必要があります。

そのためには、交差点の改良、道路の拡幅、バイパス整備、道路ネットワークの強化による車の分散など、渋滞緩和につながる道路の整備に取り組んでいくことが重要です。

地域別アクションプログラム 東近江地域ワーキング

____ : アンダーライン箇所は地域WGにて
委員の皆様から頂いた意見を反映

2.1 「地域の声」 とりまとめ結果

東近江地域アクションプログラム 地域の声

3. 通学路等の安全性向上

年齢・障がいの有無等に関わらず、誰もが安全で安心して利用できる道づくりが必要です。

そのためには、特に幼稚園児、児童生徒の通学路等を対象とした自歩道の整備、交差点内の縁石の切り下げ部に対する車の侵入防止、バイパス整備による生活道路との住み分け、ガードレールなど安全施設の充実、路面標示をはじめとしたドライバーへのサインの工夫など、様々な方法で取り組んでいくことが重要です。

地域別アクションプログラム 東近江地域ワーキング

____ : アンダーライン箇所は地域WGにて
委員の皆様から頂いた意見を反映

2.2 「地域の声」パンフレット掲載イメージ

2023

滋賀県

地域別・道路整備アクションプログラム

東近江土木事務所

【発行所】滋賀県東近江土木事務所 建設計画課
URL <http://www.pref-shiga.lg.jp/hy/doboku/>

TEL 0748-22-7735 FAX 0748-23-4163

地域別アクションプログラム 地域の声 東近江 土木事務所

東近江地域は、県内でも平地部の拡がりが大きく、古くから主要な道路が四方から集まる交通の要衝です。特にインターチェンジへのアクセスの改善、国道8号へアクセスする周辺県道等における日常的な渋滞緩和や歩行者・自転車等の安全性確保、災害への備えなど、様々な面で課題があります。

今回のアクションプログラムの見直しにあたり、令和4年7月から4回にわたり地域ワーキングを開催しました。ここでは、地域の課題の抽出やその課題を踏まえた今後の道路整備について、様々な立場の委員の皆様から意見を頂いてきました。これらを以下の3項目の「地域の声」としてとりまとめ、今後の地域の道路整備における礎とします。

① ネットワーク・アクセス性の向上

地域の産業・観光等の発展のため、大型車や観光客でもスムーズに通れ、信頼性も高い幹線道路ネットワークの構築が必要です。琵琶湖東岸から三重県境まで東西に広い地域であるため、東西軸の強化やインターチェンジ、鉄道駅をはじめとする公共交通の利便性向上に資する道路整備、国道等へのアクセス道路の整備、近隣市町との広域ネットワークの形成が重要です。

それとともに主要な国道を代替・補完するネットワークを形成するために南北軸の道路整備も必要です。

② 交通渋滞の緩和

国道8号周辺など従来からの渋滞箇所に加え、工場や商業施設の進出、観光客の増加などによる新たな渋滞も発生しており、これらを少しでも緩和していく必要があります。

そのためには、交差点の改良、道路の拡幅、バイパス整備、道路ネットワークの強化による車の分散など、渋滞緩和につながる道路の整備に取り組んでいくことが重要です。

③ 通学路等の安全性向上

年齢・障がいの有無等に関わらず、誰もが安全で安心して利用できる道づくりが必要です。

そのためには、特に幼稚園児、児童生徒の通学路等を対象とした自歩道の整備、交差点内の緑石の切り下げ部に対する車の侵入防止、バイパス整備による生活道路との住み分け、ガードレールなど安全施設の充実、路面標示をはじめとしたドライバーへのサインの工夫など、様々な方法で取り組んでいくことが重要です。

【地域別アクションプログラム(東近江土木事務所)地域ワーキング】

re70

この製品は、古紙/パルプ配合率70%の再生紙を使用しています。
このマークは、3R 活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自主的に表示しています。

2023年 3月発行

2.3 「地域の重点項目」 とりまとめ結果

委員のみなさまのご意見を踏まえたとりまとめ結果

アクションプログラム2023

事業の別	「地域の重点項目」	備 考
拠点間 ネットワーク 整備事業	ネットワーク・アクセス性を高める道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・国道8号、IC、主要駅等へのアクセス道路整備 ・国道8号、307号、421号を代替・補完するネットワーク整備
	渋滞を緩和させる道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・主要観光地・就業場所へ向かう道路の渋滞緩和 ・主要渋滞箇所、その他の渋滞箇所の対策
拠点内 道路空間 整備事業	通学路等における自歩道等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園児、小学生等への重点的な対策 ・中高生への対策も実施

3.1 客観的評価マニュアルの概要

拠点間ネットワーク整備

(現道拡幅、バイパス整備、交通結節点整備、交差点改良事業を想定)

I.取組の柱の実現

II.その他評価項目

III.費用便益比

IV.地域特性

1点

拠点内道路空間整備

(歩道整備、自転車道整備、道路空間再配分を想定)

I.取組の柱の実現

II.その他評価項目

III.地域特性

1点

地域の重点項目として評価する

事業の
1次評価

ランク I
(6点以上)

ランク II
(6点未満～3点以上)

ランク III
(3点未満)

事業の熟度や事業進捗率などを考慮

ランクA【重点化事業】 :原則、10箇年間に重点的に整備する事業

ランクB【推進検討事業】:事業の推進を検討する事業

ランクC【当面保留事業】:現計画のままでは10箇年間に事業化しない事業

3.2 拠点間ネットワーク事業の1次評価結果

パンフレット掲載予定路線の加点状況と1次評価結果

【拠点間ネットワーク整備事業】

地域の重点項目による加点状況

整理番号	路線名	工区名	取組の柱の実現			その他 地域振興 高速や直轄関連 代替性確保	費用便益 走行改善 効果	地域特性（地域の重点項目）		1次 評価
			産業活動、 地域交流を 支援	拠点間の アクセス性 向上	気候変動等 への適応			ネットワーク・アクセスを 高める道路の整備	渋滞を緩和させる 道路の整備	
1	国道307号	平柳	◎	◎		○	◎	○	○	I
2	国道421号	萱尾	◎	○	◎	◎	○	○		II
3	国道421号	佐目	◎	○	◎	◎	○	○	○	I
4	国道421号	相谷	◎	○	◎	◎	○	○		II
5	国道477号	古川・野村	◎	◎		○	○	○		II
6	大津能登川長浜線	安土	◎	◎	○	○	○	○	○	I
7	彦根八日市甲西線	勝堂・南菩提寺	○	○		○	◎	○	○	II
8	近江八幡竜王線	千僧供・倉橋部	◎	◎	○	○	◎	○	○	I
9	大津守山近江八幡線	野村	○	○	○	○	◎	○	○	II
10	大津守山近江八幡線	水荃・大房	○	○	○	○	◎	○	○	II
11	土山蒲生近江八幡線	鎌掛	○	◎	○	○	◎	○	○	II
12	下羽田市辺線	上平木・柏木	◎	○	○	○	◎	○	○	I
13	土山蒲生近江八幡線	中羽田・馬淵	◎	◎	○	○	◎	○	○	I
14	栗見八日市線	垣見	○	◎		○	○	○	○	II
15	日野徳原線	内池	◎	○	○	○	◎	○		II
16	佐生五個荘線	川並・石塚	◎	◎	○	○	○	○	○	II
17	佐生今線	神郷・川並	◎	◎	○	○	○	○	○	I
18	雨降野今在家八日市線	中岸本・神田	◎	◎	○	○	◎	○	○	I
19	五個荘八日市線	愛知川左岸	○	◎		○	◎	○	○	I
20	中里山上日野線	外・高野	◎	○	○	◎	○	○		II
21	栗見新田安土線	大中・下豊浦	○	◎		○	○	○	○	II
22	西明寺安部居線	安部居	○	◎	○	○	○	○		II
23	国道477号	薬師	◎	◎		○	◎	○	○	I
24	近江八幡守山線	上田・若宮	◎	○		○	○	○	○	I
25	土山蒲生近江八幡線	市子沖・合戸	◎	◎		○	◎	○		II
26	近江八幡竜王線	庄・林	○	◎		○	◎	○		II
27	近江八幡能登川線	能登川	◎	◎		○	○	○		I

ランクⅠ：6点以上

ランクⅡ 6点未満～3点以上

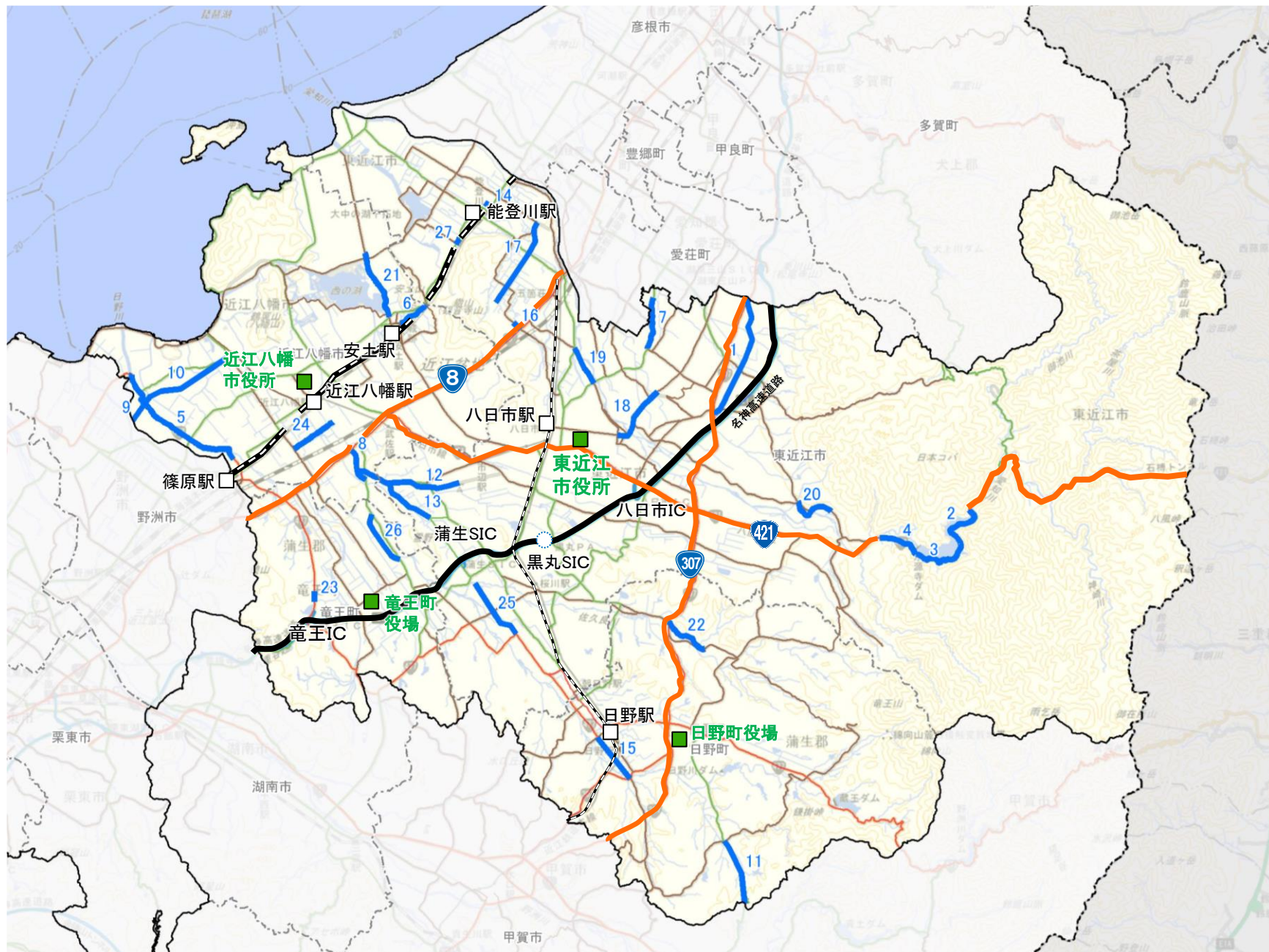
ランクⅢ 3点未満

◎：複数加点、○：加点有

◎：1.5以上
○：1.0以上

○：加点有

3.2 拠点間ネットワーク事業の1次評価結果



3.3 拠点間ネットワーク事業の代表事業

(地域の声)

1. ネットワーク・アクセス性の向上

県道 佐生今線 (神郷・川並工区)

○「地域の声」との関連

1. 湖東土木管内の神郷彦根線と一体となって、国道8号を代替・補完するネットワークの整備
2. 国道8号の交通を分散することにより、御幸橋周辺の交通渋滞緩和を図る



現在の道路状況



【事業の加点状況】

整理番号	路線名	工区名	取組の柱の実現			その他	費用便益	地域特性 (地域の重点項目)		1次評価
			産業活動、地域交流を支援	拠点間のアクセス性向上	気候変動等への適応			地域振興 高速や直轄関連代替性確保	ネットワーク・アクセス性を高める道路の整備	
17	佐生今線	神郷・川並	◎	◎	○	○	○	○	○	I

3.3 拠点間ネットワーク事業の代表事業

(地域の声)

1. ネットワーク・アクセス性の向上

県道 土山蒲生近江八幡線 (鎌掛工区)

○「地域の声」との関連

1. ICや国道等へのアクセス道路の整備、近隣市町との広域ネットワークの形成
2. 国道を補完・代替するネットワークを形成するため南北軸を整備



【事業の加点状況】

整理番号	路線名	工区名	取組の柱の実現			その他 地域振興 高速や直轄関連 代替性確保	費用便益 走行改善 効果	地域特性 (地域の重点項目)		1次 評価
			産業活動、 地域交流 を支援	拠点間の アクセス性 向上	気候変動等 への適応			ネットワーク・アクセス性を 高める道路の整備	渋滞を緩和させる 道路の整備	
11	土山蒲生近江八幡線	鎌掛	○	◎	○	○	◎	○	◎	II

3.3 拠点間ネットワーク事業の代表事業

(地域の声)

2. 交通渋滞の緩和

県道 近江八幡守山線 (上田・若宮工区)

○「地域の声」との関連

1. 道路の拡幅、道路ネットワークの強化による車の分散など、渋滞緩和につながる道路の整備
2. 大型車や観光客でもスムーズに通れ、公共交通の利便性を高める道路の整備



【事業の加点状況】

整理番号	路線名	工区名	取組の柱の実現			その他	費用便益	地域特性 (地域の重点項目)		1次評価
			産業活動、地域交流を支援	拠点間のアクセス性向上	気候変動等への適応			地域振興 高速や直轄関連 代替性確保	ネットワーク・アクセス性を高める道路の整備	
24	近江八幡守山線	上田・若宮	◎	◎		○	○	○	○	I

3.3 拠点間ネットワーク事業の代表事業

(地域の声)

2. 交通渋滞の緩和

国道477号 (薬師)

○「地域の声」との関係

1. アウトレットへの交通渋滞を緩和するため、交差点の改良(右折レーン延伸)を行う
2. 竜王ICへのアクセス道路の整備



【事業の加点状況】

整理番号	路線名	工区名	取組の柱の実現			その他 地域振興 高速や直轄関連 代替性確保	費用便益 走行改善 効果	地域特性 (地域の重点項目)		1次 評価
			産業活動、 地域交流 を支援	拠点間の アクセス性 向上	気候変動等 への適応			ネットワーク・アクセス性を 高める道路の整備	渋滞を緩和させる 道路の整備	
23	国道477号	薬師	○	○		○	○	○	I	

3.4 拠点内道路空間整備事業の1次評価結果

パンフレット掲載予定路線の加点状況と1次評価結果

【拠点内道路空間整備事業】

地域の重点項目による加点状況

整理番号	路線名	工区名	取組の柱の実現				その他	地域特性（地域の重点項目）		1次評価
			人中心の空間創出	街並みや沿道環境に調和した道路空間の整備	マイカーに頼りすぎないための道路整備	誰もが利用しやすい、人に優しい道路整備		歩行者利便増進道路制度 快適・にぎわい 市町のまちづくり等と一体	通学路等における自歩道等の整備	
1	国道307号	別所	◎	○	○			○		Ⅱ
2	国道421号	林田	◎		○			○		Ⅱ
3	国道477号	山之上	◎	○				○		Ⅱ
4	国道477号	西横関	◎		○			○		Ⅱ
5	大津能登川長浜線（近江八幡能登川線）	西庄	◎		◎			○		Ⅰ
6	彦根八日市甲西線	中野	◎	○	○			○		Ⅱ
7	石原八日市線	今堀	◎		◎					Ⅱ
8	栗見八日市線	建部日吉	◎	○	◎			○	○	Ⅰ
9	栗見八日市線	乙女浜	◎		○			○	○	Ⅱ
10	小口川守線	小口	◎	○	◎			○	○	Ⅰ
11	八日市五個荘線	建部日吉	◎		○			○	○	Ⅱ
12	大房東横関線（八木東川線）	若宮	◎		◎			○	○	Ⅰ
13	近江八幡守山線（篠原駅野村線）	上野町	◎		◎	○		○		Ⅰ
14	高木八日市線	芝原町・下二俣町	◎		◎			○		Ⅰ
15	国道477号	市子沖町・下麻生町	◎		○			○	○	Ⅱ
16	八日市五個荘線	山本・北町屋	◎		◎			○	○	Ⅰ
17	大津能登川長浜線	田中江町	◎		○			○	○	Ⅱ
18	国道477号	上野町・安養寺町	◎		○			○	○	Ⅱ

◎：複数加点、○：加点あり

○：加点あり

ランクⅠ：6点以上

ランクⅡ 6点未満～3点以上

ランクⅢ 3点未満

3.4 拠点内道路空間整備事業の1次評価結果



3.5 拠点内道路空間整備事業の代表事業

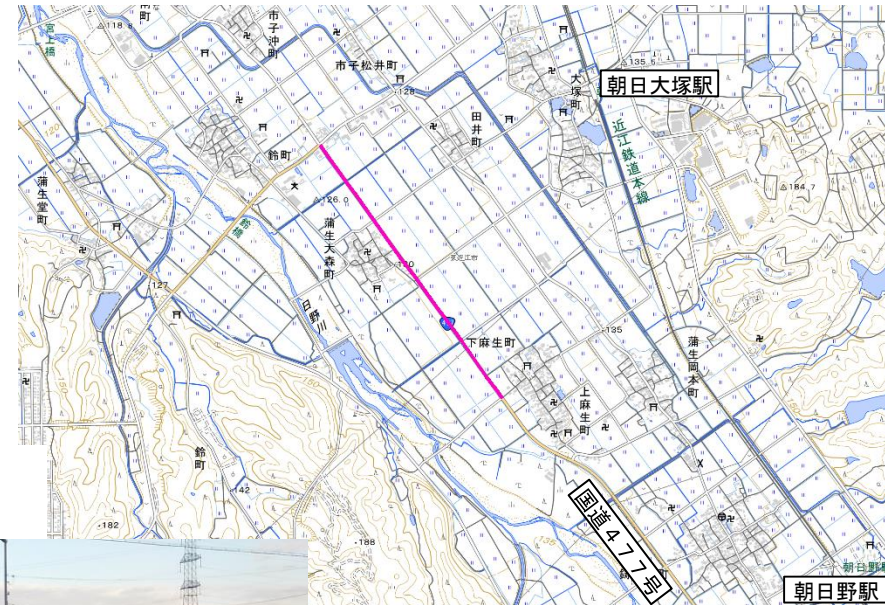
(地域の声)

3. 通学路等の安全性向上

国道477号（下麻生・市子沖工区）

○「地域の声」との関連

1. 児童生徒が安全安心に通学できる道づくり
2. 路面標示をはじめとしたドライバーへのサインの工夫



現在の道路状況



【事業の加点状況】

整理番号	路線名	工区名	取組の柱の実現			その他	地域特性（地域の重点項目）		1次評価
			人中心の空間創出	街並みや沿道環境に調和した道路空間の整備	マイカーに頼りすぎないための道路整備		誰もが利用しやすい、人に優しい道路整備	通学路等における自歩道等の整備	
15	国道477号	市子沖町・下麻生町	◎		○	歩行者利便増進道路制度 快適・にぎわい 市町のまちづくり等と一体	○	○	II

3.5 拠点内道路空間整備事業の代表事業

(地域の声)

3. 通学路等の安全性向上

県道 八日市五個荘線 (山本・北町屋)

○「地域の声」との関連

1. 児童生徒が安全安心に通学できる道づくり
2. 歩道の段差を解消し、年齢・障がいの有無に関わらず安全に利用できる道づくり



現在の道路状況



【事業の加点状況】

整理番号	路線名	工区名	取組の柱の実現			その他	地域特性 (地域の重点項目)		1次評価
			人中心の空間創出	街並みや沿道環境に調和した道路空間の整備	マイカーに頼りすぎないための道路整備		誰もが利用しやすい、人に優しい道路整備	通学路等における自歩道等の整備	
16	八日市五個荘線	山本・北町屋	○		○	歩行者利便増進道路制度 快適・にぎわい 市町のまちづくり等と一体	○	○	I

令和5年3月

○アクションプログラム2023策定

○パンフレットの公表